

部門紹介

当院での眼科治療のご案内(新しい緑内障治療)

最近テレビでもよく話題になる“白内障”と“緑内障”。名前は似ていますが、全く異なる病気です。白内障は、英語でcataract(キャタラクト:語源は“滝”で脳から白いものが流れてきてたまったもの)と言います。実際には、眼の中の“水晶体”というレンズが加齢変化で濁ってしまう病気です。現在の日本では、多くの病院で手術が行われているため白内障で失明する方はほとんどいません。

一方の緑内障は、英語でglaucoma(グラコーマ:こちらは“青緑”で日本語も同じような感じ)と言います。眼の中の圧力(眼圧:眼にとっての血圧)が上昇し、徐々に視野(見える範囲)が減っていく病気です。

緑内障治療の基本は、点眼薬で眼圧をコントロールすることですが、1日1回の薬から1日3回必要なものまで様々なうえ、患者さんによっては4種類も必要な方もいらっしゃいます。

さらに、お年をとってくると手指が動かしづらくなり、点眼自体が難しくなってきます。残念ながら、緑内障は失明原因の第1位です。超高齢化していく日本において、緑内障は特に注意すべき疾患とみなされています。

当院では、白内障と緑内障の同時手術も行っています。iStent(アイステント)と呼ばれるチタン製の小さなステントを眼の中に埋め込んで、持続的に眼圧を下げる治療です。金属が眼に入ることでもMRIが受けられなくなるのではといった心配もあると思いますが、現在行われているMRI検査は通常通り受けることができます。

ご興味のある方は眼科医までご相談ください。

《iStent治療のメリット》

点眼本数が減らせる(場合によっては点眼が不要となる方もいる)
白内障手術と同時に行える
保険診療で行える

《iStent治療のデメリット》

金属アレルギーの方は適応外
すでに眼科手術を受けた方は適応外



眼科 澤野宗顕 医師

トピックス

●病院駐車場 精算方法リニューアル

6/5(水)より、駐車場が「車両ナンバー読み取り・事前精算式」にリニューアルされます。

※入庫時に駐車券は発券されません。

※駐車場をご利用の方は、サービス券を発行致しますのでお会計時にお声がけください。

※各駐車場の事前精算機で精算後は、30分以内の出庫をお願いします。

※第2駐車場(リハビリ棟向かい側)は、関係者専用駐車場に変更されたため患者さんは利用できません。

●さいたま市中学生職場体験事業 未来くるワーク(デイケア)

市内の中学生が、当院デイケアでの職場体験に下記日程で来院します。デイケアご利用の方々に関しましては、御理解と御協力の程、宜しくお願い致します。

6/18-6/20(日進中3名)

6/26-6/28(大成中3名)